

事業中間報告書（11月30日時点）

コース	<input type="checkbox"/> 自主事業コース <input type="checkbox"/> 協働市民提案コース <input checked="" type="checkbox"/> 協働行政提案コース
事業名	玉島陶・服部地区に住みたくなる定住・移住環境の整備、移住希望者と地区住民との交流促進
団体名	玉島陶・服部地域まちづくり協議会
担当課	くらしき移住定住推進室

1 事業の概要

事業計画書（様式第2号）に記載した「4 計画の概要と対象者」を転記してください。

<ul style="list-style-type: none"> ・29年度の事業で、移住希望者に対しての情報発信のパンフレット、ホームページ、ブログを制作。これらを積極的に利用して情報発信をする。 ・田舎暮らしを希望している移住希望者に農業体験をしてもらい、その後の交流会でこの地区の魅力を発表し、参加者のライフスタイル合った地域なのか、また移住希望者がどんなライフスタイルを望んでいるのか、移住最適地になるには何が必要か等の、今後の活動に必要な情報を得る。 ・玉島陶・服部地域まちづくり協議会の各部会の構成委員を増やし、将来的に出来る事業の可能性を拓げる。 ・これからの地区の将来を考えると、玉島陶・服部地域まちづくり協議会の部会に、農業部会を設けなければならない。 ・元々住んでいる人々を対象に移住促進の必要性、成功事例などを踏まえての研修会を開催。

2 アウトプット（直接の結果）の達成状況

事業計画書（様式第2号）に記載した「5 アウトプット（直接の結果）」の「指標」及び「事業実施後の数値目標」を転記し、11月30日時点の達成状況を数値で記入してください。

指標（転記）	事業実施後の数値目標（転記）	11月30日時点の達成状況
新規部会0名	8名	9名
各部会の構成委員		
3部会22名	3部会28名	3部会36名
研修会	2回 2×30=60名	1回40名 2回39名
農業体験	2回 2×6=12名	1回台風で中止 2回61名（会員16名）

3 事業の課題と改善策

事業を実施する中で見えてきた課題と、今後の改善策を記入してください。

協議会の会員も 30 名をうわまわり、講演会の参加人数も予定以上の参加者で開催できています。講演会での研修で玉島陶・服部地区の良いところ、問題点も共有出来てきています。

36名の会員が中心となり、地区住民にこの事業を理解していただくための手段を考えていく段階になりました。また、玉島陶・服部地区に移住者を受け入れるためには、移住者のための宅地を用意していくことが必須で全会一致しています。宅地を用意していくために、何をどのようにしていったいいか模索をしています。

4 事業実施記録

実施した事業の詳細を記入してください。

実施内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の人数
第 21 回定例研修例会	4 月 26 日(木)	穂井田憩いの家	26 名	
第 22 回定例研修例会	5 月 23 日(木)	穂井田憩いの家	23 名	
第 23 回定例研修例会	6 月 27 日(木)	穂井田憩いの家	33 名	
第 1 回まちづくり講演会	6 月 27 日(木)	穂井田憩いの家	33 名	7 名
第 24 回定例研修例会	8 月 28 日(火)	穂井田憩いの家	18 名	
第 25 回定例研修例会	9 月 26 日(木)	穂井田憩いの家	14 名	
第 2 回まちづくり講演会	10 月 14 日(日)	穂井田憩いの家	21 名	18 名
第 26 回定例研修例会	10 月 25 日(木)	穂井田憩いの家	13 名	
農業体験交流会	11 月 11 日(日)	陶地内、穂井田憩いの家	16 名	45 名
第 26 回定例研修例会	11 月 28 日(木)	穂井田憩いの家	10 名	